



広島堆肥プラント株式会社 SDGs 宣言

当社は国連が提唱する「持続可能な開発目標（SDGs）」に賛同し、持続可能な社会の実現に向けた下記の取組みをおこなって参ります。

2022年12月23日
代表取締役 植村 浩太郎

当社の SDGs への取組み

ひろしま圏域の産業廃棄物を良質な堆肥へと再生する



堆肥化にともなうエネルギー使用量を抑えて、人や生きものが暮らす環境を「保護」し「安全」をまもります。

【主な取組】

- ・堆肥のもとになる有機汚泥、動・植物性残さなどを農業につかえるまでに再生
- ・エコアクション 21 の取得（太陽光パネルの設置、電気・軽油・ガソリン・灯油使用量の削減を目標に設定）
- ・つくりあげた堆肥を自社の農業に活用することで資源と作物を地産地消
- ・年に2回の成分検査で堆肥の品質を厳重にチェック（業界規定は年に1回）

働きやすい職場の実現



勤めるスタッフの意見を尊重し、積極的な人材育成をおこない、年齢性別に関係なく働きやすい職場を実現させます。

【主な取組】

- ・さまざまな資格取得に向けた制度の整備（重機の免許取得にかかる費用の補助など）
- ・適性のある配属先で働ける定期面談（スタッフ本人の希望を優先）
- ・スタッフの健康と相談し勤務スケジュールを調整（看護師常駐：年1回の定期健康診断と日々のヒアリングから判断）
- ・休日は月3日まで自由に設定できるシフト体制

地域とつながる企業活動



地域イベントへの参加や環境をまもるための研修をとおり、地域の皆さまから信頼され愛される企業を目指します。

【主な取組】

- ・ボランティア清掃活動への積極的な参加
- ・地元人材への積極的な採用
- ・安全運転研修の実施とアルコールチェックの徹底
- ・法令改正の自主研修の開催

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



SDGs とは

Sustainable Development Goals（持続可能な開発目標）の略称。
2030年までの国際目標（2015年9月に国連で採択）。持続可能な世界を実現するための17のゴール・169のターゲットから構成され、地球上の「誰一人として取り残さない」ことをスローガンとしている。